



藤間涼太郎



鶴澤弥々



竹本京之助



若柳杏子



中 彩香能



稀音家六四郎



日吉小八郎

令和4年4月舞踊・邦楽公演
明日をになう

新進の舞踊・

邦楽鑑賞会

長邦唄 宮比御神楽

唄 日吉小八郎
三味線 稀音家六四郎

箏邦曲 八重垣

箏 中彩香能
三絃 佐々木千香能
山木千賀

長舞唄 供奴

立方 若柳杏子

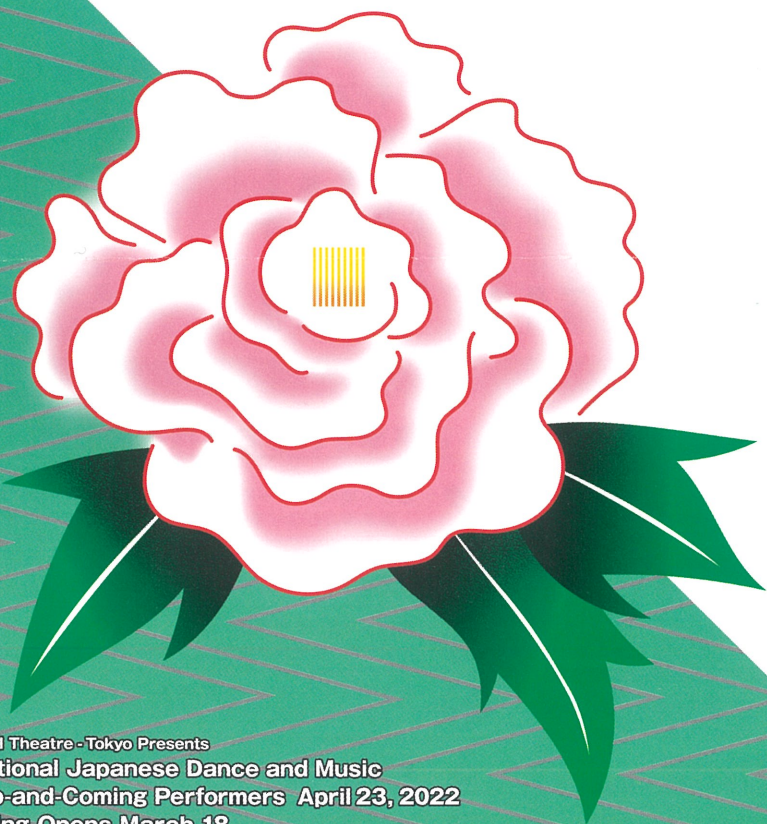
邦楽 義太夫 絵本太功記
三味線 妙心寺の段

浄瑠璃 竹本京之助
三味線 鶴澤弥々

舞踊 清元 うかれ坊主

立方 藤間涼太郎

舞踊地方日村屋巳津也・今藤長龍郎／清元清榮太夫・清元栄吉ほか
子日藤舎呂英連中



4月23日【土】午後1時開演

【入場料金(税込)】※障害者の方は2割引です。
全席指定 3500円 学生 2500円

予約開始 3月18日(金) 午前10時
窓口販売開始 3月19日(土)
〈チケット売場 午前10時〜午後6時〉
※窓口販売用は別枠でのお取り置きはございません。

【電話】国立劇場チケットセンター
0570-07-9900

03-3230-3000(一部IP電話等)
(午前10時〜午後6時)

※本公演には休憩がございます。
※字幕表示がございます。

東京・半蔵門



国立劇場

小劇場

国立劇場チケットセンター 検索

National Theatre - Tokyo Presents
Traditional Japanese Dance and Music
by Up-and-Coming Performers April 23, 2022
Booking Opens March 18
Box Office 0570-07-9900 (10:00-18:00)
https://ticket.ntj.jac.go.jp/top_e.htm

新型コロナウイルス感染予防の対策に、ご理解とご協力をお願いいたします。詳細はホームページをご覧ください。

明日をになう 新進の

舞踊・邦楽鑑賞会

新進気鋭の舞踊家・邦楽家による国立劇場春恒例の「明日をになう新進の舞踊・邦楽鑑賞会」。昭和五十五年以来続く本公演には、斯界の「今」を支える実演家が数多く出演してきました。今年も将来を嘱望され、確かな歩みを続ける俊英たちが主役を勤めます。清新さ溢れる華々しい舞台をどうぞお楽しみください。

宮比御神楽

唄 日吉小八郎・芹屋利次郎
みや 芹屋正則・芹屋巳津二郎
三味線 稀音家六四郎・芹屋勝国彦
芹屋直光・東音養田弘大

日吉小八郎は、祖父・初代日吉小三八より手ほどきを受け、歌舞伎や舞踊などで研鑽を積んできた長唄唄方です。稀音家六四郎は五代目六四郎を父に持ち、平成三十年に六代目を襲名。研精会代表として演奏会を中心に活躍しています。「宮比御神楽」は岩戸開の神話が題材で、歌詞や節付に凝らされた工夫が光ります。

八重垣

邦楽・箏曲 中彩香能
箏 佐々木千香能
三絃 山水千賀

中彩香能は、くまもと全国邦楽コンクール最優秀賞・文部科学大臣賞を受賞するなど、確かな実力を備えた山田流箏曲演奏家です。リサイクルの開催や国内外での演奏会などで活躍。今回は出雲大社への参詣の道行に四季の風物を詠み込んだ「八重垣」を、豊かな表現力で描き出します。

供奴

舞踊・長唄 若柳杏子
立 方 若柳杏子

若柳杏子は、新春舞踊大会(主催)日本舞踊協会)で最優秀賞を受賞し、活躍の場を広げている期待の若手です。「供奴」は、廓へ向かう主人のお供に遅れてしまった奴を題材とした名作です。小気味よい動きや小鼓と足拍子の掛け合いなど、素踊りで軽快な踊りをお楽しみいただけます。

絵本太功記

邦楽・義太夫 竹本京之助
え ほん 浄瑠璃 竹本京之助
三味線 鶴澤弥々

情感溢れる浄瑠璃の竹本京之助、鮮やかな撥搦きの鶴澤弥々は、古典を中心とする演奏のほか、ワークシヨップ等、幅広く活躍する女流義太夫演奏者です。「妙心寺の段」は、主君を誅したことに苦悩する光秀を巧みに描く名曲です。陰影に満ちた浄瑠璃をご堪能ください。

うかれ坊主

舞踊・清元 藤間涼太郎
立 方 藤間涼太郎

藤間涼太郎は歌舞伎俳優としても修業を重ねた経歴を持ち、昨年は新春舞踊大会で最優秀賞を受賞しました。江戸の町で門付けをしていた願人坊主の姿をユーモラスに綴る「うかれ坊主」での、磨きをかけてきた表現力による、躍動感溢れる踊りに期待が寄せられます。

舞踊地方 芹屋巳津也 今藤長龍郎 / 清元清榮太夫・清元栄吉 ほか
囃子 藤舎呂英連中

4月23日(土) 午後1時開演

※本公演には休憩がございます。 ※字幕表示がございます

【入場料金(税込)】全席指定 3,500円 / 学生 2,500円

※障害者の方は2割引です。また、車椅子用スペースがございます。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。 ※出演者などの変更の場合はご了承ください。

〈予約開始〉 3月18日(金) 午前10時
【電話】国立劇場チケットセンター(午前10時~午後6時) 0570-07-9900 (一部IP電話等) 03-3230-3000
【インターネット】国立劇場チケットセンター 検索

◎窓口販売開始 = 3月19日(土) (チケット売場 午前10時~午後6時) ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。
◎プレイガイド チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

伝統芸能を未来につなぐ くらごちゃんファンド(国立劇場基金) 03-3265-6719

ご来場されるお客様へのお願い

- ご入場の際、サーモグラフィーによる検温を行います。発熱等の症状がある場合、入場をご遠慮いただきます。
- 列にお並びの際は、他のお客様との間隔を空けてください。
- 必ずマスクを着用願います。ワクチン接種済みの方もマスクをご着用ください。
- 客席、ロビー等での会話、舞台への掛け声等はご遠慮ください。
- 手洗いと手指消毒にご協力ください。
- 出演者へのプレゼント、入り待ち、出待ち、楽屋見舞い等はご遠慮ください。
- 劇場バスの運行は中止しております。